

滋賀県看護連盟だより

おうみ

第53号

令和7年2月20日発行



発行／滋賀県看護連盟 発行責任者／力石 泉

〒 524-0037

滋賀県守山市梅田町2-1 セルバ守山112B

TEL. 077-514-1331 FAX. 077-514-1332

メールアドレス shiga-kangorenmei@extra.ocn.ne.jp



Contents

ご挨拶	滋賀県看護連盟 会長 力石 泉	2
	日本看護連盟 会長 高原 静子	2
	滋賀県看護協会 会長 草野 とし子	2
国会議員活動報告		3
2024年度滋賀県看護協会・滋賀県看護連盟共催		
	看護管理者研修会	4
2024年度地域包括ケア研修会		5
看護職国会議員 石田まさひる		6
がんばっている滋賀		7
支部活動報告・活動予定・入会案内		8

ごあいはつ



滋賀県看護連盟
会長 力石 泉

滋賀県看護連盟の皆様、新しい年 2025 年を迎えました。昨年同様に、本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

地震や気候変動による様々な災害のみならず、世界のどこかで起きている戦争や内戦等々、人々の当たり前の暮らしさえも守れないそんな時代になったのかと一抹の不安を覚える昨今です。

看護職としては、その人らしく暮らせる状態を整えるためには、先を見通すためのリスク管理の目が非常に重要なとともに実感しているところです。

看護への需要が増大する中、人材不足等様々な課題が山積しています。県民の皆様の健康と福祉の向上のために、看護職の働く環境改善や看護制度改革に向けて看護連盟としての役割が発揮できるよう、皆様のご協力、ご支援を賜りますようにどうぞよろしくお願ひいたします。



日本看護連盟
会長 高原 静子

新しい年が始まりました。

皆様に心より新春のお慶びを申し上げます。

看護職を取り巻く環境は日々変化し、厳しい状況が続いている。人々のいのちとくらしを守るために活動する看護職、地域社会で医療チームの一員として力を尽くしておられる看護職の皆様に深く敬意を表します。

医療・介護の現場では、技術の進化とともにニーズも多

様化しており、それに応えるためには看護師一人ひとりの専門性とチームワークが不可欠です。より良い医療環境の実現のために、看護職がその中心となり、地域の医療体制の強化に貢献できるよう、看護の質を高めていくことが求められています。

今年は「乙巳(きのとみ)」の年です。「乙巳」の年は、「再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展していく」年になると考えられています。現場で働く看護職の声をしっかり政治や社会に届け、必要な制度改革支援を進めていきましょう。

本年が皆様にとって、健康で実りの多い年となりますよう、心からお祈り申し上げます。今年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



滋賀県看護協会
会長 草野 とし子

看護連盟の皆さんには、日ごろから看護協会の事業にご支援ご協力を頂き誠にありがとうございます。心から感謝申し上げます。

さて、2025 年問題と言われてきたその年になりました。そして次に 2040 年を見据えた新たな地域医療構想が示され、病院のみならず、かかりつけ医機能や在宅医療、医療・介護連携等を含めた地域の医療提供体制全体の

構想検討が始まっています。皆さまの現場でもすでに、看護職間はもちろん多職種とも、所属を超えて連携して患者・利用者への支援をしていただいていることだと思います。今後の働き盛り世代人口の急減の中で、人々の健康を保持増進することがますます重要となります。看護協会では、支部活動と共に看護ネット活動を通して地域の人々の健康寿命延伸などをめざし、圏域の課題を確認しその課題への取り組みをしていただいています。その利点は、地域ごとに異なる自地域の課題解決に向けて看護職が一丸となって取り組めることですし、今それが重要だと感じています。看護職であるその専門性を発揮し、多職種とも連携を深め“三方よし精神”で“看護の力で滋賀を元気に！”の実現に向け活動を進めていきますので、皆様のご協力をよろしくお願ひいたします。

国会議員の活動報告



文部科学大臣
衆議院議員
あべ 俊子

いつも大変お世話になっています。第二次石破内閣においても文部科学大臣として日々、文科行政に取り組ませていただいています。昨年の臨時国会では、特に教師を取り巻く環境整備が重要な議題となり、加藤財務大臣と折衝を重ね、教職調整額の引き上げと教職員定数の改善について約 50 年ぶりに合意することができました。衆議院の文部科学委員会と参議院の文教科学委員会では計 124 の質問の通告があり、他の議員やご関係団体との面談も多く、お陰さまで忙しい日々を送らせていただいています。

1 月に始まった第 217 回通常国会においても、教師が働く環境の改善と、これからの教育のあり方に関する議論が行われます。看護職の文部科学大臣として、「誰も取り残さない」教育を目指して、医療的ケア児対応や不登校の課題などに対しても現場に足を運び、声を聴いて文部科学行政に反映して参ります。これからもご指導よろしくお願ひ申し上げます。



京都文化庁視察



文化功労者顕彰式にて
お祝いのご挨拶



参議院議員
石田 まさひろ

滋賀県看護連盟の皆様、日頃より温かいご支援を賜り心より感謝申し上げます。

滋賀県内の各地をご訪問させていただき、多くの皆様からお話を伺いました。刻々と変化する現場課題を伺う中、人口減少時代に突入した今、「量を守り、質を追求する」ための看護政策の必要性を強く感じました。地域の医療を守り抜き、時代に即した看護政策実現のため更なる邁進を決意し、心を新たにしています。

国会においては予算委員会委員と厚生労働委員会委員、国会対策委員会副委員長を拝命しました。医療・介護への更なる支援を得られるよう、令和 7 年度予算の成立や厚生労働政策の実現に向け、尽力して参ります。



厚生労働委員会にて発言



ラジオに出演



参議院議員
友納 理緒

滋賀県看護連盟の皆さん、こんにちは！

この新しい年を、内閣府大臣政務官という新たな職務をいただき迎えています。

弁護士は司法、国会議員は立法、政務官は行政に携わるお仕事です。看護職の働く環境を整え、安心して働いていただくために、あらゆる立場でかかわることができることは大変嬉しいことです。政務官としての仕事は、国会議員として作り上げた政策や法律を、今度は実行する立場になります。法律に基づく制度や法律が皆さまのもとに行き渡るように、適切に PDCA サイクルを回しながらより良いものとなるように取り組んでまいります。

看護の現場の声を国政に！初心を忘れず目の前の課題に一つ一つ丁寧に向き合います。本年が皆さまにとってよりよい一年となりますよう祈念致します。



内閣府政務官室にて



城内大臣と共に JAXA
大西宇宙飛行士と面会

2024年度 滋賀県看護協会・看護連盟 看護管理者研修会

2024年12月14日(土)9:30~12:30 滋賀県看護研修センター 参加者84名

テーマ『働き続けたくなる看護の職場』～看護職が働きやすく働きがいのある職場を考える～

少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少に伴い、2040年に向けて、看護の需要と供給のアンバランスは最大の課題です。今働いている看護職の立場で、働き続けたくなる職場、働きがいのある職場について看護管理者として未来のために考えることにしました。県内各圏域すでに取り組まれている実践事例を共有し、地域や各施設において新たに挑戦できることも考えてみました。

【実践事例報告】

① 病院間の人事交流

市立大津市民病院 看護局長 西村由香氏



西村由香氏

② 甲賀圏域看護職員確保ワーキングによる看護職確保・定着に向けた活動

甲南病院 看護部長 廣瀬京子氏



廣瀬京子氏

③ 第4地区支部の看護職確保・定着に向けた活動

近江八幡市立総合医療センター 副院長兼看護部長 吉永典子氏



吉永典子氏

④ 第5地区の看護管理者を中心とした看護職確保・定着に向けた活動

彦根市立病院 看護部長 上村千馨子氏



上村千馨子氏

【意見交換】「自施設における取組の共有と、地域・自施設における挑戦」

(意見の抜粋)

- ◆ 院内兼業の検討(応援体制の構築)
- ◆ 業務改善を進め、補助者等の分業制やスポットワークを適用
- ◆ 施設の魅力を伝える取り組みの強化(ホームページの更新、SNS活用)
- ◆ 院内サークル活動の活性化で帰属意識を高める
- ◆ 2年目看護師の教育体制構築、中堅への支援対策、世代間交流の場等
- ◆ 質を高めるためのカンファレンスの工夫
- ◆ 看護の本質、やりがいに焦点を当てた取り組みの強化
- ◆ 院内体験留学制度、圏域内での人事交流による人材確保と定着の推進
- ◆ 圏域内での離職防止のための卒後3年目交流会の開催



【参加者の感想】

豊郷病院 看護部長 西村美穂

管理者研修会に参加し、当院のある湖東圏域の発表を含む4つの支部活動について受講しました。どの支部も、看護職不足に対して様々な取り組みをされていました。湖東圏域は、人口10万人に対して、滋賀県内看護職が最も少ない地域です。看護部長ワーキングの活動や看護ネット委員の方と協働し、自施設のみでは解決しきれない課題を、地域全体で取り組み始めました。今回、他地域での活動も参考にし、地域の実情に合わせた活動となるよう、今後も看護の魅力発信を続け、この地域で働きたいと思える看護職を増やしていくため取り組んでいきたいと思います。皆さんの活気あるポジティブな発表や意見交換で、元気を頂きました。

【アンケート結果の抜粋】

- ◆ 積極的に周りを巻き込んで動いていくこと、顔の見える連携の大変さを改めて感じた
- ◆ 行政を巻き込んで、現状を知つてもらい課題をぶつけていく必要があると感じた
- ◆ 地域性や施設規模、施設の文化等で実際にできることは違う、自施設の現状を踏まえて取り組みたい

2024年度 地域包括ケア研修会

2025年2月8日(金)13:30~16:30
キラリ工草津 501会議室 参加者56名

テーマ 『地域包括ケアシステムの視点から認知症対策を考える Part2

～認知症施策推進基本計画の取り組みを進めるために～』

2023年度地域包括ケア研修会では、Part1として「病院におけるせん妄発症・せん妄対応の実態調査と事例報告から」というサブタイトルで開催し、せん妄・認知症対応における課題と対策が明らかとなりました。Part2では、政策提言内容の根拠となる「認知症看護認定看護師の実態及び養成計画に対する調査」報告、滋賀県看護問題議員連盟の「施設研修会」報告、対策の実践事例報告で情報を共有し、今後新たな対策や政策提言について検討しました。

【来賓】

国会議員 衆議院議員：上野賢一郎氏・武村展英氏・大岡敏孝氏

参議院議員：小鎧隆史氏

県議会議員 奥村芳正氏・目片信悟氏・井狩辰也氏

海東英和氏・田中英樹氏・谷口典隆氏



【情報共有】

① 調査報告・施設研修会報告 滋賀県看護連盟 会長 力石 泉

森口真吾氏

② 事例報告 ICU・遠隔 ICU Vitaars 集中ケア認定看護師 森口真吾氏



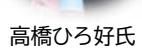
③ 事例報告 急性期 長浜赤十字病院 看護副部長 高橋ひろ好氏



④ 事例報告 回復期 済生会守山市民病院 看護部長 吉村 薫氏



⑤ 事例報告 精神科 瀬田川病院 看護長 上野 浩氏
(当日業務上の都合で欠席)



【グループワーク】明日から取り組める対策として出た意見の抜粋
(県議会議員の方も参加していただきました)

*院内他職種のダブルワークや看護補助者配置などによる応援体制で多方からの見守りの協力を得る



*「人としての尊厳を守る」ため、在宅に帰る人であるということを多職種が共通認識する。さらに家族や地域の情報を得て、せん妄やBPSD のリスクアセスメントや患者・利用者の安心できる環境や対応を知って QOL 向上に向けたケアを多職種で取り組む



*新人看護師へ「寄り添う」ことをいかに教育するか再考とともに、認知症看護認定看護師を増員し OJT をさらに強化することで質の向上をめざす

滋賀県議会看護問題議員連盟 「施設研修会」 13名の県議会議員参加

2024年12月13日(金)14:00~16:00 済生会滋賀県病院・豊郷病院・高島市民病院

【済生会滋賀県病院】 認知症看護認定看護師3名雇用し、「患者支援センター」「認知症外来」「病棟」に配置
病院全体での取り組みが進められている。せん妄アセスメントツール ICDSC を使い各勤務帯で評価し対応

【豊郷病院】 認知症看護認定看護師1名雇用、在宅療養サポートセンター、認知症疾患医療センター、DST 等において地域、多職種をつなぐ。院内デイケアで患者の生活習慣を重視した自立支援、せん妄への個別対応

【高島市民病院】 認知症看護認定看護師がいないためチーム力の強化で対応。転倒転落予防チーム、看護補助者によるせん妄の見守り、全職員にカンフォータブルケアの導入、身体抑制最小化委員会チームでの対応

看護職国會議員 石田まさひろ

「いつも現場目線、看護の未来へ」

今こそ、求められる政策実現力



「量を守り、質を追求する」ための 7 つのポイント

- ① ナースセンターの機能充実
- ② 看護職の業務の整理と効率化
- ③ 看護職の働き方の抜本的な見直し
- ④ 科学技術を活用した看護の革新的な向上
- ⑤ 医師不在地域での看護師の活用拡大
- ⑥ 地域の生活を支える多機能看護体制の構築
- ⑦ 卒前・卒後の教育の連動と生涯教育の充実

石田まさひろ議員の動画をご紹介します。

日本看護連盟ホームページにアップされています。

石田まさひろ 参議院議員

－いつも現場目線、看護の未来へ。－

PR movie



#01
「看護の課題2025」



<https://youtu.be/l4QeaK79lxY>



#03
「生涯を通じた学び」



<https://youtu.be/0lk5qNmld7EM>



#02
「確保対策」



<https://youtu.be/-R882J7ujo>



#04
「看護職員の賃金アップ政策」

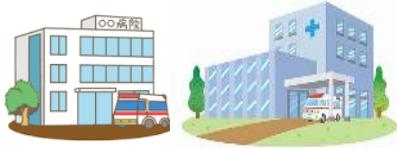


https://youtu.be/o_WFI-HmsaU

わが国では、2040年に向け、現役世代が減少する一方で、少子高齢化に伴い、看護ニーズの増大が見込まれています。さらに、看護の場が医療機関にとどまらず地域に拡大する中で、国民の多様な看護ニーズに応えるため専門職として主体的に役割を発揮することが求められています。加えて、新興感染症や自然災害、人為災害の発生に看護職として備えるためには、的確な状況把握、変化への適応力、先見性が必要となります。

看護現場の実態や声に寄り添い、国政の場で政策を実現するために働く看護職国會議員は、私たちにとって未来に変化を起こす大切な存在といえます！

がんばっている滋賀



施設訪問にて、共通したいくつかの課題と共に、看護職の『頑張っていること』もお聞きしてきました！

各施設におけるそれぞれの工夫、取り組みをご紹介します。52号の続きです。

訪問先(後半)：済生会守山市民病院・淡海医療センター・淡海ふれあい病院・近江八幡総合医療センター
滋賀県立総合病院・済生会滋賀県病院・長浜赤十字病院・特別養護老人ホームアンタレス
神崎中央病院・近江温泉病院・びわこ学園医療福祉センター野洲・びわこ学園医療福祉センター草津
ヴォーリズ記念病院・南草津病院・近江草津徳洲会病院

【課題Ⅰ】人材不足

大病院においても再募集をしても応募が思うように進まない、病棟病床を削減した

- ・看護補助者は、夜勤のみ派遣を活用する病院が多く、せん妄や認知症の見守りを依頼していることが多い
- ・インターンシップでのシャドーイングや入職前の1日体験入職などで就職につながるケースもある
- ・朝、夕の見守り隊としてリハビリスタッフに依頼し、時間外手当として支給している
- ・病棟師長の裁量で、人材が不足する時間帯を考えて多様な勤務形態を作成している
- ・ハローワークやナースセンターを活用している
- ・海外の技能実習生やベトナム、ネパールの補助者を雇用している
- ・多職種チームメンバーを病棟配置にして無駄な動きをなくす
- ・同じ法人内で応援体制を構築している



【課題Ⅱ】タスク・シフト／シェア

各専門職がそれぞれできることを完結できるだけの人材が不足

- ・薬剤師が各病棟に配置され、配薬車の整備は確実に薬剤部で実施後病棟に、持参薬管理も薬剤師が実施

【課題Ⅲ】処遇改善

ベースアップ評価料申請した施設は多いが、基本給ではなく手当としての支給が多い

- ・今は手当として支給しているが、2年後には基本給に上乗せすると病院から聞いている



【課題Ⅳ】教育の充実

どんな人材を育てたいのか目的が不明瞭のままでは人は育たない

- ・外来看護師の育成は、地域からの相談を受けている在宅療養支援部が責任を持って実施する
- ・看護補助者教育のラダーを作成し、教育の充実を図る
- ・倫理観を醸成していくために思い出に残る看護を語る(思い出の相互作用)
- ・師長、主任等同じ立場の看護職間での人事交流を圏域内で実施している
- ・マネジメントできる管理者の育成は、先を見通して取り組んでおく
- ・倫理カンファレンスで看護職のジレンマを少しでも緩和する
- ・アサーション風紀ラウンドにより改善が進む



【課題Ⅴ】業務の効率化

介護・障害者施設では介護機器等の導入は進んでいるが、病院ではDXや機器の導入も遅れている

- ・この課題に対しては、病院が最も遅れていると感じることが多く、多職種の人材不足を患者・利用者のために看護部が引き受けてしまうという声も多くあった(薬剤師不足による配薬業務を看護師がしている病院は多い)

人材不足は、すべての組織で最も直面している課題でしたが、患者さん・利用者さんのために『今この時』を何とかするため様々な取り組みが実践されていました。しかし、組織の対策だけで対応できる状態ではなく、国として県として大きな一手が必要な段階だと感じています。皆さんのがんばりをもとに、どのように国や県に伝えていくのかを看護連盟としても考えていきたいと思いました。

支部活動報告

甲賀地区支部

2024年11月16日(土)10:00~12:00

参加者12名

「フレイル予防と食生活」

講師 在宅栄養士 福井香保理氏

大津地区支部・OB すずらん支部

2024年11月24日(日)14:00~15:30

参加者16名

『大津市長と看護を語る会』

「大津市における医療政策について」

講師 大津市長 佐藤健司氏

発言者：市立大津市民病院 看護部長 西村由香氏

ひかり病院 看護副部長 塩川早千代氏

おまめ訪問看護ステーション 井内律子氏

2025年度

入会受付が始まりました



看護の力を結集し、現場の声を国政に届けよう！
あなたの入会をお待ちしています！

年会費

日本看護連盟会費 5,000円
滋賀県看護連盟会費 4,000円 計 9,000円

賛助会員 年会費 1口 500円

看護連盟の主旨にご賛同いただける方であればどなたでも入会できます。

学生会員 年会費 無料

看護師または准看護師の資格を得るために就学している看護学生で、看護連盟の主旨にご賛同いただける方であればどなたでも入会できます。

入会のお問い合わせは滋賀県看護連盟まで！

Tel. 077-514-1331

E-mail
shiga-kangorenmei@extra.ocn.ne.jp

今後の予定

石田まさひろ 決起大会

日 時: 2025年5月18日(日) 10:00~10:50

場 所: キラリ工草津 501号室

2025年度 滋賀県看護連盟通常総会

日 時: 2025年5月18日(日) 11:00~12:30

場 所: キラリ工草津 501号室

詳細は後日お知らせします

我が家の庭先から



吉祥草

(キチジョウソウ)

花が咲くことが少なく、たまに花が咲くときは良い事があると言われたため付いた名前です。

副会長 三上房枝

徹底的に洗われた
きれいな高品質な精製羽毛

HARUO DOWN



GOOD DESIGN



品質保証 HARUOラベル

HARUO DOWN▲

快適に眠る喜びを

Lumone
ルモーネ



東洋羽毛関西販売株式会社
〒612-8429 京都府京都市伏見区竹田西段川原町 103

京都営業所
TEL 0120-104-046